

令和4年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和5年2月21日
札幌市立光陽中学校

1. 学校教育目標

未来を築く豊かな人間性の育成をめざして 高い知性を育てる 豊かな心情を育てる 健康な身体を育てる ねばり強い実践力を育てる

2. 今年度の重点推進項目

自己肯定感を高め、授業と家庭学習の充実につなげる 自ら行動する生徒の育成

3. 自己評価結果に対する学校関係者評価

※A…「十分である」、B…「おおむね十分である」、C…「不十分である」

A・B・Cは学校評価アンケートから「そう思う」「だいたいそう思う」の合計%から算出。

A…80%以上 B…60%以上 C…60%未満としている。

① 学校教育目標（めざす生徒像）について

分野・領域	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
よく考えて学ぶ生徒	生徒はどの授業にも意欲的に取り組んでいる。	A 83.5→86.6	・自ら進んで家庭学習に取り組んだり、普段から計画を立てて勉強したりする生徒の割合は少なく、以前からの課題である。全体的にやや改善しているので地道な取組を続ける。 ・生徒アンケートの結果からＴＴや少人数指導に対する意見があった。次年度も取組を継続し、生徒のニーズに沿いながら学習活動を進める。 ・本校は今年度「Chromebookを活用してみる年」であった。次年度はより活用を進め、多様な学習活動を展開する。 ・いじめに関する項目で数値が低下した。日常生活や道徳科の授業を中心に、きめ細かく指導していく。	A	A
	生徒は自ら進んで毎日の家庭学習に取り組んでいる。	C 52.8→55.7			
明るく素直な生徒	生徒はいつでも、誰に対しても明るく挨拶をしている。	A 80.3→83.2			
	生徒は場に応じた正しい言葉づかいができる。	A 88.0→91.1			
丈夫で強い心の生徒	生徒は食事や睡眠に気を配り、健康的な生活を送っている。	B 73.7→76.7			
	生徒はいじめや嫌がらせをせず、友達の良さを理解しようと努めている。	A 95.0→91.6			
ねばり強くやり抜く生徒	生徒は時間を守り、規則正しい生活をしている。	A 77.6→80.6			
	生徒はきまり・心得を意識して生活している。	A 91.8→92.6			
	生徒は行事に一生懸命に取り組んでいる。	A 96.8→96.6			
学校関係者評価委員会による意見等		・改訂された校則について、大きく違反したり、違反ぎりぎりだったりする生徒はいないように感じている。先生方からの目から見てどうか。 ・計画的に学習に取り組む生徒について、１年生での数値の低下が気になる。			

② 学校教育目標（めざす教師像）について

分野・領域	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
楽しくよくわかる授業を進めようとする教師	十分な準備をして、わかる授業をしている。	A 95.5→95.8	・ 肯定的な回答の割合に大きな変化はなかった。 ・ 時間については、やや改善した。中間評価では「業務の多さが負担となっている面も否めない」としていたが、改善がなかなか進まないのが現状である。 ・ 「生徒や職場の仲間を大切にしている」の項目では数字が低下した。生徒に対する振る舞いに関しては生徒や保護者アンケートでも指摘があったので、教職員全員で襟を正していく。	A	A
	教育に携わる者として研修に励み、教員としての資質向上に努めている。	A 95.5→91.6			
優しい温かさの中に毅然とした姿勢で支援しようとする教師	適切な服装、適切な言葉づかいを心がけている。	A 100→95.8			
	時間を守り、けじめある行動をとっている。	B 72.7→79.2			
人間的なふれあいを通して生徒理解に努力する教師	いつでも、明るくあいさつをしている。	A 95.5→95.8			
	一人一人の生徒理解に努め、一人一人の状況に対応している。	A 100→91.7			
	生徒と家族と職場の仲間を大切にしている。	A 100→87.5			
	報告・連絡・相談を心がけ、明るくチームワークの良い職場づくりをしている。	A 100→100			
学校関係者評価委員会による意見等		・ 生徒と先生の関係は良好に感じる。信頼関係が築けている。 ・ 先生と先生の関係も良い。心の教室でも担任の先生方のカバーを副担任の先生方がしてくれている。学年の先生方のチームワークがよいと感じる。			

③ 今年度の重点推進項目について

分野・領域	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
自己肯定感を高め、授業と家庭学習の充実につなげる	授業ならびに家庭学習に関するアンケートのまとめ (項目 1, 2 および授業評価)	B 76.7→78.9	・昨年度 60.4%から大きく改善できた部分を維持している。しかしどちらもB評価であるので、より一層、日々の授業づくりに力を入れていく。	A	A
自ら行動する生徒の育成	自ら行動し、実践する生徒	B 66.4→69.6			
学校関係者評価委員会による意見等		・ 授業が分かりやすいことが大切である。先生方が教材研究をしっかりされているようだ。それが今の光陽中の良い雰囲気につながっているのではないかと感じる。 ・ 生徒同士で、互いにダメなことを指摘し合う土壌ができている。「自ら行動し～」の項目はもっと数字がよくてもおかしくはないと感じる。			

4. その他、委員会からの意見等

3年生だけではなく1、2年生も含めて挨拶がよい。 ①でも述べたが、一昔前のように集団から大きく逸脱する生徒は減ってきているように感じる。学校がよい雰囲気になっている。
--